

新年のご挨拶



NEW YEAR'S GREETINGS



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

健保組合を取り巻く状況は、賃上げなどの影響から保険料の基礎となる標準報酬月額が増加傾向であるものの、医療費等の保険給付費はコロナ禍前の水準を大きく上回る状況が続いております。また、「団塊の世代」が75歳に到達することによる後期高齢者の増加から、高齢者医療制度への拠出金負担が増えることが確実であり、このままでは現役世代の負担はさらに厳しさを増し、健保組合の更なる財政悪化が懸念されております。

このような状況ですが、当健康保険組合の加入事業所数は193社、被保険者数13,100人、ご家族を含めると加入者が約18,500人となっており、昨年よりも約1,200人増加しております。

今後とも、医療費の適正化と皆さまの健康づくりのために、データヘルス計画や事業所とのコラボヘルスを推進し、より実効性のある保健事業に取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、年に1回は健康診断を必ず受診していただき、ご自身の体の状

態をきちんと確認し、異常が見つかったら放置せず、治療の必要な方は早めに医療機関を受診いただくなど、健康の保持・増進に心がけていただきたくお願い申し上げます。

共済会では、去年は行動制限が解除となり、ゴルフやキャンプなどがブームになったことに加え、宿泊施設などの利用や海外旅行はコロナ前の水準に戻りつつあります。今後も各種利用助成や家庭常備薬等などの皆さまの健康づくりにかかる斡旋助成の拡充、子育て支援など、引き続き皆さまのご要望を取り入れながら事業を実施してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆さま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道コンピュータ関連
産業健康保険組合

中村 真規

